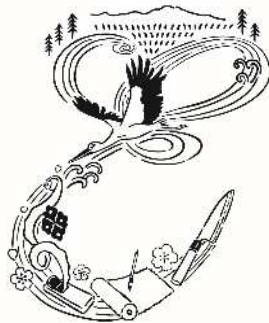


令和8年度 9月補正予算案



CITY OF CRAFTS & FOLK ART

越前

ECHIZEN

令和8年8月24日 越前市

1

令和8年度9月補正予算のポイント

児童館等へ空調を整備するほか、放課後児童クラブの環境改善を図るなど、市民が安全・安心に暮らせる施設環境を整備していくとともに、土地改良区が管理する農業施設の修繕を支援するなど、地域の農業を支える取組に必要な予算を計上しました。

また、来年度の総合計画の見直しに向けて、市民の幸福実感（ウェルビーイング）向上につなげる共同研究の実施に必要な予算を計上したほか、繰越金の確定に伴い財政調整基金積立金等を計上しました。

9月補正予算の構成

- 1 安全・安心に暮らせる施設環境の整備
- 2 地域の農業を支える取組み
- 3 総合計画の見直しに向けた取組み

2

令和8年度9月補正予算 規模

一般会計 5億6,254万9千円

○令和7年度9月補正予算に比べて、1億1,603万5千円の増

○補正後の予算額は、416億7,738万1千円

(単位：千円)

会計区分	令和8年度			令和7年度	対前年度増減
	補正前	補正額	補正後	補正額	
	①	②	③	④	② - ④
一般会計	41,114,832	562,549	41,677,381	446,514	116,035
特別会計	17,117,704	-	17,117,704	-	-
企業会計	8,800,114	-	8,800,114	-	-
合計	67,032,650	562,549	67,595,199	446,514	116,035

3



1 安全・安心に暮らせる施設環境の整備

児童館遊戯室の空調整備

夏場の熱中症対策を図り、児童が安全に過ごすことのできる活動場所を確保するため、児童館遊戯室に空調を整備します。

1 実施箇所及び事業費

- ①武生南児童センター 遊戯室 19,566千円
- ②吉野児童館 遊戯室 2,000千円

2 整備方針

放課後児童クラブなどの利用者数や空調が整備されている部屋の面積等を勘案し、順次整備していきます。



▲武生南児童センター



▲吉野児童館

予算額 21,566千円

財源：県 1,436千円、市債 17,600千円、一般財源 2,530千円

【事業名：児童館管理運営事業】

予算書p11

担当課：こども未来課

4

1 安全・安心に暮らせる施設環境の整備

放課後児童クラブの環境改善支援

民間園等で実施している放課後児童クラブに対し、環境改善整備に要する経費を支援します。

- 1 補助経費 空調設備更新、照明LED化、下足棚増設 ほか
- 2 補助対象 民間園等実施の放課後児童クラブ（7クラブ）
- 3 補助率 10／10（空調設備更新、照明LED化）
1／2 （下足棚増設 ほか）
- 4 補助額 1クラブ当たり上限37万5千円※
※補助上限額に達していないクラブは、令和10年度まで持ち越して活用可



▲放課後児童クラブの様子

予算額 2,189千円
財源：県 2,189千円

【事業名：放課後児童クラブ事業】
予算書p11
担当課：こども未来課

5

1 安全・安心に暮らせる施設環境の整備

調査分析等を踏まえた今後のあり方検討

しきぶ温泉湯楽里の今後のあり方を検討するため、外部有識者を含めた専門委員会を設置するとともに、施設の調査分析等を外部委託し、民間のノウハウを活用した質の高い調査を行います。

- 1 事業内容 ①公共施設のマネジメントや建築・機械設備等に関する有識者を含めた専門委員会の設置
②施設・設備等の現状整理、今後の運営方法・将来コスト等の分析、委員会運営支援等
- 2 事業費 ①委員報酬 78千円（令和8年度分）
②委託料 13,467千円（令和8～9年度の複数年契約）
[年割額]令和8年度 4,067千円
令和9年度 9,400千円（債務負担行為を設定）
- 3 今後のスケジュール（予定）
令和8年10月～ 外部委員の選出・依頼、業者選定
令和8年11月頃～ あり方検討専門委員会開催（6回程度）
～令和9年度末 結果とりまとめ、市方針決定



▲しきぶ温泉湯楽里外観

予算額 4,145千円
財源：一般財源 4,145千円

【事業名：しきぶ温泉湯楽里管理事業】
予算書p11
担当課：社会福祉課

6

1 安全・安心に暮らせる施設環境の整備

高齢者施設の施設整備等支援

高齢者施設等の防災・減災対策を推進するため、地域密着型介護事業所※に対し、施設及び設備等の整備に係る経費を支援します。

- 1 補助経費 空調設備の更新
- 2 補助対象 地域密着型介護事業所（1事業所）
- 3 補助率 10/10

※原則、本市に住民票がある方のみを対象とした
市が指定する小規模（施設定員29人以下）の事業所



本画像は生成AIを用いて作成したイメージです。

▲地域密着型介護事業所（イメージ）

予算額 2,200千円

財源：国 2,200千円

【事業名：地域密着型介護施設整備事業】

予算書p11

担当課：長寿福祉課

7

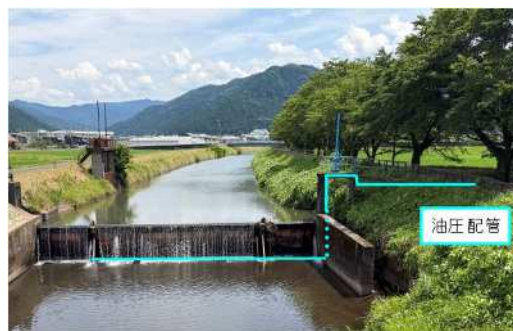
2 地域の農業を支える取組み

土地改良区への施設修繕支援

土地改良区が管理する農業施設が老朽化等により不具合が発生しているため、来年度の耕作時期に向けて修繕に要する経費を支援します。

- 1 補助対象 今立土地改良区
- 2 修繕内容 農業用水取水用堰の油圧配管修繕
- 3 総事業費 13,420千円
 [内訳]

国庫補助金	6,710千円 (50%)
県支出金	4,294千円 (32%)
市補助額	1,342千円 (10%)
土地改良区負担	1,074千円 (8%)



▲堰の油圧配管修繕（鞍谷川）

予算額 1,342千円

財源：一般財源 1,342千円

【事業名：土地改良補助金事業】

予算書p11

担当課：農林整備課

8

3 総合計画の見直しに向けた取組み

ウェルビーイング共同研究

福井県立大学と共同で「居場所と舞台づくり」が与える具体的な影響を明らかにする研究を行い、総合計画の基本計画を構成する各種政策の見直し等に活用します。

- 1 調査内容 地域の居場所・舞台と認識されている場所において、グループや個人へのインタビュー調査を行い、居場所・舞台と認識される要因等を分析
- 2 調査対象 年代別にグループを設定
(現役世代(若年層～中年層)、高齢層)



▲共同研究の実施体系

予算額 850千円

財源: 県 425千円、一般財源 425千円

【事業名: 総合計画推進事業】
予算書p11
担当課: 経営戦略室